



Contents

1. 社長室から、こんど~です
2. 経営まめ知識：ベトナムってどんな国？
3. FZC：「いまさら聞けない相続Q&A 事業承継の優遇措置」
4. 今月のお勧め本



大成経営コンサルティンググループは、財務会計総合コンサルタント業として、企業経営に関するあらゆるご相談にワンストップで対応しております。

- ◆(株)大成経営開発・・・・・・・・財務会計総合コンサルティング <http://www.taiseikeiei.co.jp>
<http://www.taisei-tokyo.co.jp>
- ◆(株)エイビスアソシエイツ・・・・・・・・ 記帳代行、給与計算 <http://www.taiseikeiei.co.jp>
- ◆(株)船井財産コンサルタンツ熊本・・・企業再生、相続、不動産 <http://www.fzc-souzoku.com>
- ◆(株)アップワード エスト保険・・・・生命保険、損害保険 <http://www14.ocn.ne.jp/~esthoken>
- ◆(株)大成アフェクション・・・・・・・・居宅介護支援、通所介護事業 <http://www.taisei-gt.co.jp>

清永税理士事務所・飛石税理士事務所・今井税理士事務所・高木社会保険労務士事務所・竹馬社会保険労務士事務所
社会保険労務士あきお事務所・URABE 社会保険労務士事務所・村上司法書士事務所・的場土地家屋調査士事務所
行政書士法人エド・ヴォン

社長室から、こんど～です

8月になり毎日暑い日が続きますが、東京は節電モードで元気が出ません。早く元のようになってほしいなと思いながら日々過ごしております。

先日、宝くじを買いました。サマージャンボと震災復興宝くじです。運が良ければ当たるかもなんて思いながら買ったのですが・・・。以前、「運のいい女、悪い女の習慣」と言う本を読んだことを思い出しました。

運のいい女の習慣は。。

- ・くちびるはリップグロスで光輝いている
- ・高級感のある場所によく出かける
- ・「苦しいこと」「辛いこと」と関わらない
- ・「失敗してよかった」の本当の意味を知っている



運の悪い女の習慣は。。

- ・古い鞆や手帳をずっと使っている
- ・黒やグレーなど、ダークな色の服が多い
- ・悪口や愚痴ばかり言う
- ・「幸せになりたい」と本気で思っていない

運がいい人とは、日常的に習慣として持っているものの考え方とか、態度とか、行動の結果なのです。習慣的に何をどう思い、誰とどういうふうにつき合い、起こる出来事にどんなふうに関わっているかの違いです。日々の習慣で、誰もがみんな、自分の思い通りの幸せな人生を、自分の力で叶えられるようになっているのです。最初から神様は「運のいい幸せ者」にしたかったからこそ、いろんなことを創り出せるようにと人間に「心」を与えてくださったそうです。

それでも世の中には**運のいい人**と**悪い人**というのはいっぱいいるもので、その両者の違いは、起こったことをどう受け止めて、どう処理しているかにかかっています。何か良くないことがあった時に、それを乗り越えようとするのと、それにつぶされるのでは、大きく違います。そんなことはわかっていると思うかもしれませんが、わかっていることを行動に移す、習慣化する、それが大きく人生を変えます。人間良い時には前向きにできるけど、悪いことがあった時に絶望して自暴自棄になってしまいがちです。いい時と悪い時の振幅を大きくすると、その溝を埋めるのに余分な努力が必要になり、自分がきつい人生になってしまいます。

運のいい人は、いいことがあった時は素直に喜び、人にも喜びを分けてあげることができます。運の悪い人は、いいことがあった時に一瞬喜ぶけれども、すぐに「こんないいことがあった後は、必ず悪いことがあるだろうな」と思ってしまいます。これも考え方の習慣です。何か起こっても、自分にとって不必要なことは起こりません。

こんな感じで、自分の人生、自分の思う通り、幸せに生きようではありませんか！
私は、黒やグレー、ダークな色の服もたくさん持っていますし好きですが、ちょー前向きな運のいい女です!!



ありがとうございました。

(株大成経営開発社長 近藤 記)



社長ブログ：近藤社長の体と会社のダイエット日記

熊本：<http://www.taiseikeiei.co.jp/blog/s-blog>

東京：<http://www.taisei-tokyo.co.jp/blog/p-blog>

経営まめ知識：ベトナムってどんな国？

いま東京事務所です。今日よりベトナムです。みなさま如何お過ごしでしょうか？ 今月は夏休みがあります。節電の夏、体をご自愛ください。

ところでベトナムへ行った事がない方々からよく聞かれる事なので、ベトナムという国について今月は話しをさせて頂きたいと思います。

ベトナムは、歴史的には 135 年前までは中国の領土でした。その後 135 年前から 35 年前まではフランスの領土でした。冷戦時代のベトナム戦争は、アメリカとソ連の戦争みたいに言われています。だがしかし本当は、中国とフランスの領土争いが原因です。中国軍についたソビエトとフランス軍についたアメリカの戦争です。ベトナム国民は、長い間戦争の苦しみに耐えてきた歴史を持っています。私も色々なアジアの国に行きましたが、ベトナム人ほど日本人に似た気質の国はないのではないのでしょうか!! その事は他の日本人の方からもよく聞きます。日本人が忘れてしまった素直さや、その他のアジアの国々に比べて相対的に勤勉です。国民は親日派であり、治安においても日本より良いのではないのでしょうか？



人口は約 8,600 万人、平均年齢は約 26 歳、識字率 98%、経済成長率はここ 10 年間毎年 5~10%というよく教育された非常に若い国です。首都はハノイ、商都はホーチミン（旧サイゴン）、政治的には中国と同じく社会主義国です。貿易赤字でインフレ問題などもあります。しかし、安価な人件費ばかりではなく政治的安定と国民の若さ及び識字率の高さは、世界から注目され投資を呼び込んでいます。成長する条件を揃えているからです。日本は、20 年以上実質的にゼロ成長になっています。ベトナムを含むアジアの国々は殆どが経済成長中で、日本を除いて新興国で先進国

はありません!! したがって他のアジアの国々同様にベトナム国民も『ベトナムという国は良くなる、ベトナム人個人も良くなる』と思っています!!

このような環境が分かってくるとベトナムの街の活気と熱気が理解できるでしょう!! 初めてベトナムを訪れた日本人が、ビックリするのはその熱気と国民の若さです!! あと数十年で人口が 1 億を超え、日本より人口が多くなることは明らかです。その時のベトナムは楽しみです!!

今年秋に大成ベトナムの従業員が、日本へ 1 ヶ月ほど BPO（代行）業務研修及びクラウド化定着のために来ます。大成ベトナムでは、毎朝日本同様に掃除をし朝礼で経営理念と経営 7 か条を唱和しています。その後、毎日の報告・連絡・相談と号令で 1 日が始まります。日本の経営を学ぼうという姿勢が、日本人が忘れてしまったものではないかと思います。このようなベトナムが、今後紆余曲折はあっても益々発展することは明らかでしょう!!



(大成ベトナム事務所オフィスの様子)

是非みなさまも今後はアジアをベトナムを一見されることをお勧めします!! 中小企業大企業関係ありません!! 21 世紀はアジアの時代である事は明らかだからです!! お問い合わせはお気軽に!! みなさまのご健闘を祈ります!!

(東京事務所にて 大成経営コンサルティンググループ会長 石本 記)



会長ブログ：自由人石本の毘沙門天世界放浪記
毎日更新しています！是非読んでください！
<http://www.taisei-go.co.jp/blog>

FZC：いまさら聞けない相続Q&A 事業承継の優遇措置

会社を経営している親が亡くなり、子などの親族が会社を継げば、会社の株式は相続財産となり、長く経営をされている会社や利益を多く出している会社などの株式は、思っている以上に評価が高い事が多くあります。「うちは儲かってないから・・・」だけでは分かりません。ただ、この株式の相続について、従業員などの他人が承継するより、さまざまな優遇措置があります。特に注意したいのは、相続人に株式を分散させる事。この事が後々、会社の経営を巡ってトラブルが発生したり、次の代への承継で手続きが煩雑になる可能性があるからです。

事業承継のチェックポイント

- 会社の株価を知っている。
- 株価を評価したのは、3年以内である。
- 会社所有の不動産の相続税評価を把握している。
- その不動産の取引時価を把握している。
- 相続税をおおよそ把握している。
- 納税の準備もしている。
- 後継者がいる。
- 事業承継を考えている。
- 事業承継の納税優遇措置があれば活用したい。

では、“意外”にも高くなっている株式の訳とは。。
贈与や相続の際の株価は、資本金だけでなく含み資産や内部留保などを組み入れて評価されるからです。過去に株価を評価した中には、額面の60倍というものもありました。

株式移転と言えば、相続の他に贈与や譲渡をするという方法もあります。購入の為に資金調達や株価の評価を圧縮する為の対策も必要です。贈与税に関しては、発行済株式総数の3分の2を上限に、課税価格全額が、また相続税については8割が納税猶予されるという優遇措置もあります。ただし、承継後5年間は事業を継続し、従業員の8割の雇用を維持し、かつ後継者が代表を続け、相続した株式は、持続保有する、という条件があります。先行き不透明な昨今においては、リスクが高い制度という意見もあります。

ただし、会社の承継は法律の優遇措置が後押ししてくれても、立派な経営者になるかという事は、やはり、自分の努力次第でしかないかなと。。



相続に関するご相談は・・・

株式会社 船井財産コンサルタンツ熊本

担当：岡村

お問い合わせ 096-377-1106

ホームページ [九州相続相談センター](#)



で検索

今月のお勧め本：上司が「鬼」とならねば部下は動かす



弊社社長は怒るとかなり怖いのですが、その社長がこの本を手に入れているのを見た時は、腰が抜けるかと思う程、びっくりしました!! 今以上に、パワフル鬼さんになるのでしょうかああ。。しかし、読んで納得! 弊社社長がいつも言ってるんですよ。「会社は仲良しクラブではないのだから。」と。

本書の中で印象に残ったくだり。「上司よ、やさしさを誤解するな。部下に嫌われることを恐れるな、部下は上司の友達ではないのだ!!」
部下を持つ方々には是非お勧めしたい一冊です。

編集後記：弊社での今月のテーマは、「節電」。“大成にもできる24の節約術”と称して、具体的節約方法を明示し、節電に励んでいます! この暑い夏、なんとか乗り切って、さわやかな秋を迎えたいものですね♪
皆様、ご自愛くださいませ。 はなこ